2025年 **11.12** 月号

東神戸病院News Vol.207

編集・発行:東神戸病院 広報/宣伝委員会

第4回映画上映会 ~地域のつながりを育む病院でありたい~

■ 映画上映会の開催

東神戸病院では9月21日(日)、6年ぶり4回目となる映画上映会を開催しました。上映作品は、笑って泣けるヒューマンドラマ『オケ老人!』。世代を超えた人々が音楽を通じて心を通わせる物語は、多くの方に共感を呼ぶ内容でした。



■参加者と職員の協力

当日は103名が参加し、送迎車6台を運行して地域の方々をお迎えしました。会場では職員30名が、送迎・会場設営・受付・案内などを分担しながら、一緒に映画を鑑賞。上映後には、参加者同士で感想を語り合う「茶話会」を行い、映画の余韻を共有しました。単に観るだけで終わらず、互いの思いを語る場を持つことこそ、この上映会の大きな魅力です。



■茶話会で生まれた交流

茶話会では、なんと30年ぶりの再会を果たされた方があり、また100歳を超えてなおピアノを弾けるという参加者のお話に、会場全体が驚きと拍手に包まれました。こうした交流は、孤独が健康に悪影響を及ぼすとされるなか、地域と人が集まる"つながり"の大切さを改めて感じさせる瞬間でした。さらに、ボランティアとして医学生と外来患者さんも協力してくださり、椅子の移動や案内に力を貸していただきました。



■ 作品と上映会の重なり

今回の作品『オケ老人!』は、世代間に生じる葛藤をユーモラスに描き、人々が心を通わせながら共に歩む姿を描いたヒューマンドラマです。その内容は、この上映会と茶話会の場そのものと重なり、まさに「地域のつながりを育む病院」でありたいという思いを実感できる場となりました。

■ 今後の取り組み

東神戸病院は、国際的な健康増進活動「HPH (Health Promoting Hospitals & Health Services)」に加盟し、医療だけでなく文化や交流を通じて、住民の皆さまの健康づくりに取り組んでいます。これからも病院が地域のつながりの場となり、健康と幸せをともに育んでいけるよう努めてまいります。

映画上映実行委員会 事務局 東神戸病院 島田尚哉

被爆80周年原水爆禁止世界大会・【広島大会】

2025年8月4日から6日にかけて、広島で行われた【被爆80周年原水爆禁止世界大会・広島大会】に、神戸健康共和会代表として参加しました。

■ 盛りだくさんの3日間

3日間の中で5つのメインイベントがあり、初日は原水禁世界大会集会への参加、2日目は広島平和記念資料館の見学と各自希望する分科会への参加、3日目は平和記念式典の視聴とヒロシマデー参加と、盛りだくさんの内容でした。





■全国からの参加と刺激

大会には全国からさまざまな団体が参加しており、みなそれぞれ自分たちにできることとして 行進や署名など、平和を守るための活動をしていることを聞き、大きな刺激を受けました。

被爆80周年原水爆禁止世界大会・【長崎大会】

■ 初めての原水禁世界大会参加

今回、私は初めて「原水禁世界大会」に参加し、参加する前は、 原爆に対してのあいまいな知識、そして、被爆者の方や原水禁に おいて活動されている方がどのような思いで活動をされているの かわかりませんでした。



■ 現地での学びと体験

今回参加させていただき、様々な被爆者の方や世界各国で活動されている方のお話を実際に聞くことができました。そして自分の目で様々なもの見て回ることで、原爆の恐ろしさ、そして過去の悲惨な経験を通し、日本そして世界はどう向き合い、活動しているのかを学び、貴重な経験をさせていただきました。

■ 分科会での交流

分科会では、「親と子の学びの広場」に参加させていただき、東京反核医師の会の 方々をはじめ、様々な方との交流の中で、原爆の体験談、これからの若者に伝えた いことをお聞きしました。

■ 支えてくださった皆様へ感謝

この経験を自身の中で、留めるのではなく、地域の方々にも発信し、少しでも多くの方に知ってもらい、平和な日本を守っていける輪を繋げられるようにしていきたいです。今回の世界大会に参加するにあたり、カンパや応援の言葉をくださった皆様、本当にありがとうございました。



『第5回東神戸病院オープン講座 こんなときどうする!?~心臓や脳の病気の話~』

東神戸病院は、地域に開かれた病院の取り組みの一つとして、2024年11月から「東神戸病院オープン講座」を開催しています。土曜日の午後の時間、外来フロアで行っています。

9月20日は、第5回目を開催しました。テーマは「こんなときどうする!?~心臓は脳の話」でした。「あ、胸が痛い!」「頭痛がする!」・・こんなことを経験した人も少なくないと思います。こんな胸痛は特に危険、こんな症状は脳梗塞の可能性が高い!怖い症状の見分け方などをお話しさせていただきました。そして、「こんな場合はすぐ救急車を依頼したほうがいい」場合も説明しました。救急車を呼ぶのは躊躇しますよね。でも・・こうした症状は迷わず救急車をということがあります。というのは、心臓や脳の病気では、発症から治療までの時間がとても重要だからです。まさに・・「早ければ早いほど、よい」のです。また、動悸や、息切れなどについても、どんな病気の可能性があるのか?のお話しもしました。動悸には、不整脈が関係することが多いのですが、心配いらない不整脈と、急いで治療をしないといけない不整脈、そしてAED(自動体外式除細動器)にも少し触れました。

当初、参加者は50名までかな?と考えて、資料は50部用意していたのですが、なんと・・その倍以上104名の参加で、あわてて資料を作りました。おそらく、皆様が聞きたい内容とマッチしたのだと思います。 講義の途中で、雑談タイムを設けて、周りの参加者と自分の経験なども話してもらいました。そのあと、参加された方からもご意見をいただきましたが、「ご自分の不整脈の経験」「ご家族が脳梗塞になったときの話」などがありました。「AEDの使い方の講習会を開いたら?」という貴重な提案もいただきました。こうした参加者との近さも、この「オープン講座」の魅力と言えます。あまりたくさんの人数だと、PowerPointが見えにくかったり、講義

の声が聞こえなくなる人がでないか心配で・・ 会場の工夫が必要になるかもしれません。

ただ・・その距離の近さは、これからも大切にしたいですね。今後も、定期的に開催していきます。正しい知識を一緒に学ぶことや、できれは、倫理的な課題(例えば尊厳死)なども一緒に考えられるようなものになればいいと考えています。地域の皆様に、ぜひご参加いただきたいと思います。



公式SNS始めました

地域の皆さまに向けて、病院からのお知らせやイベント情報、健康に役立つ豆知識などを発信していきます。







外来診療体制表 (2025年9月現在)

受付開始時間 午前 8:30~ 診療時間

夜間 16:30~

8:45~12:00 17:00~19:00

診療科目	時間	月	火	水	木	金	±
内科	午前	*遠山 *藤末 *浅田	*藤末 *瀧本(和) *遠山/馬田(隔週)	*高島 *瀧本(和) *馬田 *瀧本(恭)	*瀧本(和) *大槻 *藤末	*武村【2·4】 *永野 *山田 佐伯	*遠山【4】 *馬田(一般)【1】
		鱸 新患外来	松本(郁) 新患外来	湯徳 新患外来	馬田 新患外来	谷口【1·3·5】 新患外来	松本(成) 新患外来
	午後	*大槻(糖尿病) *吉川(緩和ケア)	*馬田(糖尿病)	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	*遠山(循環器) *高島(リハ) *瀧本(和)(被ばく)		
	夜間	高島 藤末 水間				*遠山(一般) *大槻(一般) 瀧本(和)	
外科	午前	 菅本 		 菅本 		 菅本 	菅本【1・3】
消化器外科 肛門科	午前		高村		高村		高村【2・4】
整形外科	午前	*藤井(一般あり)	合田	*藤井(一般あり)	合田	*藤井(一般あり)	
	夜間					合田	
小児科	午前		*森岡			*森岡	*森岡【月2回】
	午後	*森岡(喘息特診)	*森岡			*森岡	
	夜間	*森岡(喘息特診)					
神経診療内科	午前	*千古	*山中	*千古	*千古	*千古	
	午後			* 千古 (ものわすれ外来)	*千古		
	夜間					*千古	

- 【 】内の数字は第〇週目を表しています。
- ・名前の前に*印がついているのは予約診療です。但し(一般)(一般あり)と書かれている場合は一般診療も行っています。
- ・急病の場合はこの時間の限りではありません。お電話にてご相談ください。

感染症拡大防止のため、病院へ入館する際の体温チェック・マスク着用をお願いします。 また、入院患者さまへの面会制限も実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

特定医療法人神戸健康共和会

東神戸病院

〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町1丁目24番13号

電話:078-841-5731 FAX: 078-822-6877 健診予約:078-841-5673

ホームページ:https://k-kyowakai.or.jp/eastkobehp/

あなたの声をお聞かせてください!

地域の皆様にとって利用しやすい病院を目指します。 病院・職員に対する意見・感想をお聞かせください。 (右の二次元コードを読み取ってください)



